



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2013.02.08 No.00736

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：長友芳郎 幹 事：川上 勉 連絡先：TEL 029-863-5326 FAX 029-863-5327 <http://rcrc.web5.jp>
事務所：〒305-0021 茨城県つくば市古来 1451 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【通常例会 02.08】
奉仕の理想
R 情報委員会

次回のプログラム

【通常例会 02.15】
決議 92-286
城出会員卓話

2月の主な行事：世界理解月間

第 735 回例会報告

点 鐘：長友芳郎会長
ロータリーソング：(国家斉唱)奉仕の理想
ゲ ス ト：なし
ビ ジ タ ー：なし

会長報告：長友芳郎



■カリフォルニア、サンジェゴで国際競技会に出席の長谷川ガバナーエレクトより次年度テーマのお知らせの葉書が届きました。

もうすでに週報には掲載されていますが、ENGAGE ROTARY, CHANGE LIVES「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」というテーマです。英語と日本語の意味合いがだいぶ違うような気がします・・・

■さて今月は世界理解月間です。2月23日はロータリーの会合が最初に開かれ、ロータリーが誕生した日とされています。今月号のロータリアン誌をみてください、RI指定記事が4箇所あります。その一つは田中R1会長のメッセージで「超我の奉仕」が生み出す希望と平和という記事です。もう一つ気になったのは P41GLOBAL OUTLOOK ロータリアンのためのポリオ撲滅アドボカシー入門という記事です。アドボカシーという言葉は聞き慣れない言葉ですが、P42に「政府などへの働きかけ」と注釈されています。

ポリオ撲滅のために一人一人が政治リーダーにメッセージを送り、人々のネットワークを通じて支援を呼びかけましようと言うことです。

世界ポリオ撲滅推進計画で2012-13年度予算が21億8千万ドルで目標額にはあと7億ドルが不足しているということです。

幹事報告：川上 勉



■今月の定例理事会は次週に延期致します。
■藤代RC例会休会のお知らせ
2月11日：建国記念の日(国民の祝日)のため
2月25日：2月23日移動例会(1M開催)その振替日とするため

■ロータリーの友2月号、ガバナー月信を配布します。

■ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の事項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



本日のプログラム

姉妹クラブと WCS

■姉妹クラブ

当クラブは現在「The Rotary Club of Guam Sunrise」と姉妹クラブを締結しています。創立 5 周年の記念事業として行った訳ですが、10 周年、15 周年と更新をし、11 年目を迎えようとしています。

これまで、「Christmas Drop」事業を始め、「Sea Heaven」事業、「Golf Tournament」事業、青少年交換事業、国際交流事業等を行って参りました。最近では、当クラブのみならず、水戸さくら RC や北海道苫小牧東 RC との協力を得て活動したこともあり、その実績は零細クラブとしては、外のクラブに匹敵するも劣らない程の活動をして参りました。



そこで今回検討している事業として、ラグビーの交流事業が浮上しております。15 周年記念事業としては今の所何も行っておりません。そこに、第 2750 地区でガバナー補佐をしておりますグアムのマイクさんが提案して来た事業がこのグアムのナショナルチームと流通経済大学との国際親善交流事業であります。2 月に東京で地区大会が開催されますので、グアムより何名か来龍されるとのこと。そこで具体的な内容が話し合いされるものと思われます。既に、6 月に開催するとの噂も聞こえているようですので、注意して推移を見守りたいと考えております。

■国際社会奉仕事業 (WCS)

最近、WCS 事業として、財団もロータリーも活発な活動は行っていないようですが、次年度から始まる未来の夢計画に期待が持てるものと感じております。

すでに新地区補助金に関しては、何度も説明をしましたので理解を得られているものと思っておりますが、事業も補助金も待っていれば自然に湧き出てくるものではありません。行動をしなくては始まりません。実践をしなければ「Profit」は得られないのです。即ち、小規模な事業に関しては極めて高い確率で補助金の併用ができるものと思われるので、早急な事業運営を行ってほしいと感じております。

■「グローバル補助金」

申請の要件①

6 つの重点分野に該当するプロジェクトであること

- 1.平和と紛争予防/紛争解決
- 2.疾病予防と治療
- 3.水と衛生
- 4.母子の健康
- 5.基本的教育と識字率向上

6.経済と地域社会の発展

申請の要件②

- 1.活動の成果が測定可能で継続性がある。
- 2.実施国と援助国の RC が共同で提唱
- 3.総予算が \$30,000 以上
- 4.「授与と受諾の条件」の要件を満たす。

申請の要件③

○成果が測定可能とは

立案時に測定方法を定める。

基本データと測定時期を明確に。

測定のための予算化 (5-10%) も組み込み可能。

○継続性とは

補助金使用後も地域社会がいかに効果を継続できるか
現地の人々の「協力」「資金」「知識」「物資の調達」

○プロジェクトの種類

人道的プロジェクト：

地域社会のニーズに基づいた国際的奉仕

奨学金

大学院レベルで 1~4 年間の研究

職業研修チームの派遣

共通の目的を持つ専門職に携わる 3 名以上のチーム
で、年齢・機関・人数の制限なし

申請の手順

1.資格の認定

補助金管理セミナー 覚書の署名

2.地区への DDF 申請

3.申請前質問書・申請書提出 (財団・オンライン)

4.財団により審査・承認



■出席状況

会 員	16 名	出席率	68.75 %
出 席 者	8 名		
出 席 免 除 者	2 名	Make-up	3 名
(定款第9条3節a)	1 名		

■ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 4 件 7,000 円 (本年度累計 265,000 円)

荒木会員：よい天気になりました。楽しくやりましょう
海老原会員：中国では大気汚染で 8600 人以上の人が亡くなっています。

亀尾会員：今日は誕生日です。

横山会員：国際奉仕と WCS、宜しくお願い致します。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに
城出 SAA TEL 0297-66-3258 に連絡して下さい。